

Vol.109

2015年6月号

ぐらぶあ

ふみだそう、福祉でまちづくり

開催!

家庭介護者リフレッシュ事業

いいいの集い

「いいいの集い」は、家で介護をされている方を対象に、心身のリフレッシュを目的として、春と秋に開催し、春は近場でゆっくりと、秋はちょっと足を延ばしてバスでの観光を含めた企画をしています。

今回は3月13日(金)、33名の方にご参加いただき、蓼科温泉ホテル親湯で開催されました。

ゆっくりお風呂に入って気持ち良かった。

初めて参加したけど、こんな穏やかな時間は久しぶりだよ。

いろんな人の話を聞くと共感できたり、知恵をもらうこともあるね。

同じ介護者同士だからこそ、自分の思いをわかってもらえるね。



※お風呂上がり 心も身体もリラックス



※これが本物の和尚のつばやき!!

みんなで食べる料理はおいしいね。



※ふきのとうのスープに桜のケーキ、旬な味に舌鼓。

☆ご家庭で介護されている方ならどなたでも参加できます☆

参加者のみなさんが、少しでも心身を癒せる“ひととき”を提供していきたいと思います。参加する際に、困りごとなどがありましたら気軽にご相談ください。

連絡先: 東部保健福祉サービスセンター内 地域生活支援係 電話82-1521

茅野市社会福祉協議会のご案内

平成28年の(仮)市民活動センターオープンまで市役所議会棟1階で業務を行っています。今回あらためて、社協の仕事を知っていただくためにご紹介します。

誰もが心豊かに安心して暮らせる茅野市を市民のみなさんと共に築くことが社協の目指すところです。4ページの事業計画とあわせてご覧ください。

なお、心配ごと相談、司法書士の法律相談、結婚相談もこちらで行っています。

応接コーナー

ゆっくりお話のできるスペースもあります。是非、お気軽にお立ち寄り下さい。



ボランティア・市民活動センター

ボランティア活動保険受付窓口をはじめ、ボランティアや市民活動をするみなさんからの、活動に関する相談や支援をしています。また、地域の子どもから大人までを対象に“ふくし”の心を育む福祉教育(共育)・学習も実施しています。

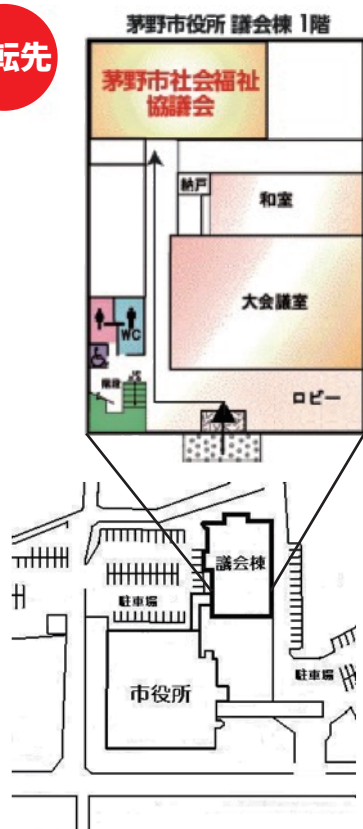
市民のみなさんと一緒に考え、ボランティアの輪が広がるよう支援しています。お気軽にお越しください。

ボランティア・市民活動センター

カウンター

入口

移転先



みなさんお気軽にお越し下さい。

在宅福祉係

介護や支援が必要な方に介護保険法や障害者総合支援法の制度に基づき、居宅介護支援、訪問介護・通所介護・就労支援などの福祉サービスを実施しています。

介護等に関するお悩みがありましたら、何でもご相談ください。

在宅福祉係

会長

職員と共に市民のみなさんに寄り添い、安心安全な住みよい地域のために頑張ります。市民のみなさん、共に支え合いの地域づくりをしましょう。

事務局長

職員一同気持ちを新たに頑張りますので、よろしくお願いします。

地域生活支援係

地域生活支援係

保健福祉サービスセンターの地域生活支援係と共に、地域の中にある様々な問題を見つけ、お困りごとを抱えた個人やその家族と共に課題解決にむけて支援を行っています。

事務局では、おたつしや弁当や移送サービス、シャラウ・ほっとサービス、貸付事業などを行っています。また、塩つぼの湯デイサービスや、小地域福祉活動の推進のための事業も行っています。

総務・企画係

総務・企画係

理事会、評議員会、職員に関すること、福祉団体の助成金交付事務、会計、管理運営業務などを担当しています。

社協会費、共同募金の窓口として、市民のみなさんにご協力をいただいています。

平成27年度 茅野市社会福祉協議会の事業と予算

今年度、市民一人ひとりを大切に、様々な生活課題の多様な支援や地域づくりが行えるよう、総合的な地域福祉の推進を目指して下記の事業に取り組みます。



予算総額 417,605千円



福祉を支えるための 総合支援・応援体制づくりを推進します

(62,372千円)

社協会員の加入促進や福祉大会の開催、社協情報紙の発行など、社協体制の充実や、課題解決のために総合的に支援、応援できる体制づくりを行います。

みなさんの地域づくりを応援します

(43,404千円)

各エリアの地域生活支援係が、地区社協や福祉推進委員の活動支援を行うと共に、戸別訪問を通して子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる地域づくりの支援を行います。

ボランティア・市民活動（市民力）を 推進、支援していきます

(28,587千円)

地域・学校などでの福祉講座・福祉教室の開催、ボランティア活動の推進、ボランティア・市民活動センター情報紙「たまご」の発行など、子どもから大人まで福祉の心を育む機会づくりやボランティア活動の応援・支援、情報発信など行います。

一人ひとりを支え、応援します

(53,372千円)

住みなれた地域で安心して生活を送っていただくために、ご利用者の状態とニーズに応じ、総合相談や貸付け事業、住民参加型福祉サービスや配食・移送サービスなどの生活に寄り沿った、個別ニーズに即した事業等を実施し、日々の生活を支援することを大切にします。

“心のこもった” 介護サービスを 提供します

(198,231千円)

訪問介護（東部・西部訪問介護事業所）や通所介護（西部デイサービス）、ケアマネージャー業務など、高齢者や障害のある方が安心して地域で生活が続けられるようにきめ細やかなサービスを提供します。

障害のある方の居場所づくり、 就労を支援します

(31,639千円)

「あすなろセンター」や「ピアあすなろ」の運営を通して障害のある方に、就労の機会、知識や能力向上のために必要な訓練、機能訓練、社会参加の場を提供していきます。又特定相談事業所として、適切なサービスが受けられるように利用者の立場に立った計画を立てます。

詳しくは、茅野市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。社協事務局へお問い合わせください。

介護者のみなさんは日々「無財の七施」のお気持ちです。介護を受けられている家族の方々は、住みなれた地域、家で安心して穏やかにすごされていると思います。まさに「家族愛、家族の絆」ではないでしょうか。

七、房舎施（ぼうしやせ）
家や軒下を快く提供する心がけ（介護では家事をする）

六、床座施（しょうざせ）
気持ちよく座席を譲る心がけ（介護では座る所寝る所を調える）

五、心慮施（しんりよせ）
喜びや悲しみを分かち合う細やかな心づかい

四、捨身施（しやしんせ）
労力を提供して無償で奉仕をする心

三、愛語施（あいごせ）
常にあなたたかな心のこもった言葉

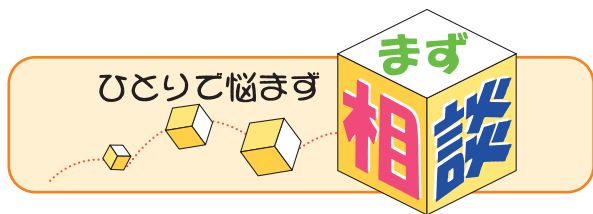
二、和顔施（わげんせ）
和やかな顔で人に対応する

一、慈顔施（じげんせ）
慈しみの眼で人に接する

「無財の七施」

（金銭ではなく心と身体でする七つのやさしい心づかい）





人生には様々な悩みがあります。誰にも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

平成27年4月13日より、相談会場は市役所議会棟1階 社協事務局に移りました

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

(第3金曜日は年金相談もできます。)

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

会場：市役所議会棟1階和室

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士 予約電話／73-4431

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

福祉やボランティアの相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

電話／73-4431 FAX／73-8030

社協情報紙 **やらざあ** Vol.109

2015年6月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／やらざあ編集委員会

〒391-0002 茅野市塚原2-6-1

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費と共同募金が使われています。

読者の声

- ・赤い羽根共同募金が有効に各地の事業、活動に使われたことは大変良かったと思いました。
- ・長野県各地で災害が起きており、茅野でもいつ何かが発生してもおかしくありません。防災への準備は十分に行いたいものです。

(湖東 50代 男性)

- ・“つぶやき”なるほど本当にそうですね!“お互いさま”で支えあう事は本当に大切なことだと思います。その心で明るい地域社会を築いていきたいですね。

(湖東 70代 女性)

- ・今月号の金田和尚のつぶやきは大変参考になりました。

(玉川 90代 男性)



今回のクイズ

国宝のお城

先頃、姫路城の修理が終わり、白鷺城との異名のとおりのお城となりました。

日本には、姫路城を含め4つの国宝のお城があります。

姫路城、彦根城、犬山城 あとひとつは？



応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

6月19日

前回のクイズの答え

③ 鷺

当選者

原田健三郎さん(玉川) 篠原み江子さん(ちの)

葛西俊逸さん(玉川)

当選された方には図書カードをお送りいたします。

たくさんのご応募ありがとうございました。

